

本宿だより

ホームページ http://www.fuchu14s.fuchu-tokyo.ed.jp/ 学校ブログ閲覧時は以下の事項をご入力ください。 ユーザー名「14s-blog」パスワード「honshuku2020」

2月号

令和6年1月31日 府中市立本宿小学校 校長藤咲孝臣 児童数: 682名

ゲストティーチャーから学ぶ

校長 藤咲 孝臣

少し暖かな日が続く中、明日から2月「如月」に入り、今週末には「節分」、そして「立春」を迎えます。「1月は行く。2月は逃げる。3月は去る。」と言われるように、時が駆け足でどんどん過ぎていきます。時の大切さを改めて感じます。

さて、先日の学校公開には、たくさんの保護者の皆様にご来校いただき、ありがとうございました。授業を通して子供たちの学習に取り組む様子をご覧いただくとともに、学校に協力してくださるゲストティーチャーの方々の姿などもご覧いただき、本校の教育活動への理解を深めていただけたのではないかと思っております。自治会など地域で活躍されている皆さんによる昔遊びの会、消防団の皆さんによる社会科の授業、助産師さんによる命の授業、地域の先生による音楽の琴体験授業、そして高名な将棋棋士の先生のご講演による総合的な学習の授業など、体験や講話などそれぞれの分野の専門家の皆さんからのご指導で子供たちは学びを広げ深めることができました。

6年生の総合的な学習のゲストティーチャーとして、棋士の佐藤康光九段をお招き、「将棋の魅力とその世界」というテーマで、伝統文化の視点とキャリア教育の視点で子供たちにご講話をいただきました。佐藤康光棋士は小学校より将棋を始められ、17歳でプロの棋士に昇格しさらに研鑽を積まれ、将棋界の第一線で活躍してこられました。竜王や棋聖、名人などのタイトルも取り、昨年6月まで日本将棋連盟の会長を務められておりました。佐藤棋士からは、前半は日本の伝統文化としての将棋について歴史などを話していただきました。後半は、将棋の世界で活躍されてきた人生や将棋と向き合う心について話していただきました。「無我夢中で将棋に集中してきた。」「強くなればなるほど疑問が増えてくる。それが上達したということだ。」「強みをもつこと。そしてそれで弱点をカバーすること。それが自分の特徴であり、個性になる。」とご指導をいただきました。また、「将棋は負けを認めて終わるゲームである。負けを受け入れること、原因があり、自分なりに理由を見つけ、納得することが次のステップにつながる。」との言葉が印象に残りました。

佐藤棋士からのご指導の中で、中学校進学を目前に控えた6年生の子供たちにとって刺激 になる言葉をたくさんいただき、有意義な時間になりました。

話は変わりますが、今月の学校便りの中面に保護者の皆様にご協力いただきました学校評価アンケートの結果を掲載しました。評価の結果、改善が必要な内容につきましては教職員で検討し次年度の教育活動に反映させていきたいと考えます。学校が子供たち全員にとって安全に楽しく学べる場になるよう、教職員一同努力してまいります。これからもご支援とご協力をよろしくお願いいたします。

学校評価保護者アンケートのまとめ

今年度は、感染症対策の緩和により、運動会、展覧会や宿泊行事、生活科及び社会科見学等をほぼ コロナ禍の前のように実施することができました。また、学校公開、道徳授業地区公開講座も開催し、 子供たちの学習の様子をご覧いただきました。

さて、12月・1月に行いました学校評価の結果をお知らせします。多くの保護者の皆様にご回答いただきましてありがとうございました。それを生かし、次年度計画の策定を進めております。保護者・地域の皆様には、今後とも一層のご理解・ご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

各設問の回答割合表において、合計が100%を下回る分は、「わからない」 の回答の割合です。円 グラフには「わからない」の回答割合を「白無地」で表しています。「わからない」の多い項目については、学校からの情報提供・周知ができるよう、今後工夫して参ります。

①学校は学校だよりの発行、Webページの公開等を行い、教育方針や教育の成果を保護者に分かりやすく説明している。

十分そう思う	18.8
おおむね思う	69.8
あまりそう思わない	6.4
まったくそう思わない	1.5

% 「おおむね思う」「十分そう思う」を合わせて、88.6%の評価をいただきました。今後も学校だよりの配布、ホームページの更新・スマート連絡帳の活用を随時行い、教育方針や教育活動の成果をより分かりやすく、具体的にお伝えしていきたいと思っております。

②学校は保護者、地域住民等からの問い合わせや相談に、誠実に対応している。

十分そう思う	16.3%
おおむね思う	60.4%
あまりそう思わない	7.9%
まったくそう思わない	1.0%
	1.070

肯定的意見が76.7%でした。問い合わせ、ご相談に対しては真摯に誠実に対応することに今後も尽力いたします。また、組織的な相談体制を大事にし、スクールコミュニティ、スクールカウンセラーなど適切な外部支援との連携も進めていきます。

③学校は、タブレット端末など ICT 機器の活用を工夫して児童に確かな学力が定着するよう努めている。

十分そう思う	18.8%
おおむね思う	57.9%
あまりそう思わない	16.3%
まったくそう思わない	2.5%

76. 7%の肯定的意見をいただきました。昨年度のICT活用の研究や、コンテンツの引継ぎを今年度中に確実に行いたいと思っております。また、タブレット使用についてのリテラシーやルールについては、もう一度丁寧に指導していきます。

④学校は、児童の家庭での学習習慣を確立するため、家庭と協力して取り組んでいる。

十分そう思う	14.4%
おおむね思う	59.9%
あまりそう思わない	19.8%
まったくそう思わない	2.5%

74.3%の肯定的意見をいただきました。学習面の取組について、多くのご家庭にご理解いただき、ご協力いただいていることに感謝しております。全国学力調査も、都の平均を上回っており、成果も出ております。これからも、引き続きよろしくお願いいたします。

⑤学校は、安全や健康に気を付けるように、指導を行っている。

	_	
	十分そう思う	25.7%
	おおむね思う	61.9%
	あまりそう思わない	7.9%
	まったくそう思わない	1.0%

87.6%の肯定的意見をいただきました。定期的に安全 指導を行っているだけでなく、随時の対応、保健の授業、 養護教諭による授業を行い、働きかけている様子をご理 解いただきました。継続していきます。

⑥学校は、人権教育を推進し、いじめ・不登校の予防に取り組んでいる。

 + <u>:</u>
おす
あき
ŧ-

分そう思う **12.9**%

おむね思う 55.4%

まりそう思わない 13.4

ったくそう思わない

12.9% 68.3%の肯定的意見をいただきました。人権作文など 55.4% の取組を行い、一人一人を大事にする指導を行ってまい りましたが、まだ深めていく必要がある結果となりました。 校内の連携強化と具体的な取組、専門的な機関との連携をさらに進めていきたいと思います。

十分そう思う	17.8%
おおむね思う	52.0%
あまりそう思わない	19.8%
まったくそう思わない	3.0%

69.8%の肯定的意見をいただきました。個に応じた指導については、これからも研究する必要があります。校内でも研修等を積み重ね、児童一人一人のよさや可能性を児童自身が把握できるように研鑽していきます。

⑧学校は、児童に集団の一員として協力することを身に付けさせている。

十分そう思う	22.
おおむね思う	64.
あまりそう思わない	6.
まったくそう思わない	1.

.3% 87.2%の肯定的意見をいただきました。学校、学年、学級だけでなく、縦割り活動・委員会・クラブ等、様々な集団活動が大変充実した成果が伝わった結果となりました。 最高学年である6年生を中心に、行事のみならず常時活動も充実した1年でした。

⑨学校は、保護者や地域の方々と協力して、教育活動をすすめている。

Á	1				
		Í			
/				,	1

十分そう思う	18.8%
おおむね思う	66.3%
あまりそう思わない	7.9%
まったくそう思わない	1.0%

85. 1%の肯定的意見をいただきました。PTAの方々を中心とした行事のご協力や、地域の安全見守り、年間を通した農園活動、お囃子やお琴などのふるさと学習・・ここでは取り上げきれないほどのご協力をいただいております。感謝いたします。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

⑩学校の設備は、整備が行き届いていて、児童が安全に学校生活を送れるようになっている。

十分そう思う	11.9%
おおむね思う	64.4%
あまりそう思わない	11.9%
まったくそう思わない	2.0%

76.3%の肯定的意見をいただきました。安全点検を毎月行い、随時修繕や整備に尽力しています。来年度は体育館の修繕工事が予定されています。また、今の設備を大切にしていく指導等も行っております。継続していきます。

⑪学校は、あいさつや社会のルールを適切に指導している。

十分そう思う	23.3%	
おおむね思う	66.3%	2
あまりそう思わない	5.9%	1
まったくそう思わない	0.5%	

89.6%の肯定的意見をいただきました。道徳や生活指導、運営代表委員会のあいさつ運動等の成果が出た結果となりました。また、保護者の皆様、地域の皆様の見守りも大きな成果につながりました。感謝申し上げます。

②学校は、自分も他の人も互いを大切にする心を育んでいる。

A	
VIII III III	

十分そう思う	18.8%
おおむね思う	63.4%
あまりそう思わない	9.4%
まったくそう思わない	1.5%

82. 2%の肯定的意見をいただきました。本校は「本宿スタイル」という問題解決学習を中心とした対話的学習活動を数年積み重ねてきています。「自分の考え」→「学びあい」ということの積み重ねが、様々な活動の中でいかされてきている成果であり、来年度も継続して取り組んでいきます。

③学校は、子供たちにとって楽しく学べる場になっている。

\

十分そう思う	23.3%
おおむね思う	61.4%
あまりそう思わない	10.4%

3.3% 84. 7%の肯定的意見をいただきました。今年度は、英語、国際理解、日本文化と府中のレガシー教育のウィークがあり、オーストリア・ウィーンの訪問団来日、ゲストティーチャーによる特別授業など、本宿小ならではの質の高い学びが、本質的な学ぶ楽しさにつながった結果と2.0% なりました。来年度も継続していきます。

2月行事予定 「行事等」の**①~**⑥は学年を「朝」は、<u>講話</u>朝会、<u>体育</u>朝会、<u>音楽</u>朝会、<u>たて</u>わり班活動、<u>基礎</u>基本タイム <u>学級</u>指導などを表します。

日	曜	朝	行事等	時程	1年	2年	3年	4年	5年	6年
1	木	読書		В	5	5	5	6	6	6
2	金	読書	(a)	Α	5	5	6	6	6	6
3	土		1 7							
4	日									
5	月	講話	◆委員会	В	4	5	5	5	5 委員会	5 委員会
6	火	読書		Α	5	5	6	6	6	6
7	水	読書		В	4	4	4	4	4	4
8	木	読書	⑤ 薬物乱用防止教室	В	5	5	5	6	6	6
9	金	読書	⑥新入生説明会四中·十中 ▲読書週間終 ◆安全指導	Α	5	5	6	6	6	6
10	土									
11	日		建国記念の日							
12	月		振替休日							
13	火	基礎		Α	5	5	6	6	6	6
14	水	体育	⊙ SNS 教室	В	4	5	5	5	5	5
15	木	たて		В	5	5	5	6	6	6
16	金	基礎		Α	5	5	6	6	6	6
17	土									
18	日									
19	月	講話	◆クラブ	В	4	5	5	5 クラブ	5 クラブ	5 クラブ
20	火	読書	◆読み聞かせ	Α	5	5	6	6	6	6
21	水	学級	◆6年生を送る会・たてわり送る会 ※ 給食なし・赤弁当	В	4	5	5	5	5	5
22	木	基礎	②③ お囃子	В	5	5	6	6	6	6
23	金		天皇誕生日							
24	土									
25	日								_	
26	月	講話	◆クラブ(最終)	В	4	5	5	5 クラブ	5 クラブ	5 クラブ
27	火	基礎	❸④ 保護者会	Α	5	5	5	5	6	6
28	水	音楽		В	4	5	5	5	5	5
29	木	基礎	⑤ ④保護者会 ◆卒業を祝う会	В	5	5	5	6	5	5

◆今月は、予告なしで避難訓練を行います。

2月の目標

生活

すすんであいさつしよう

安全

____ こていしせつ あんぜん つか

固定施設を 安全に使おう

給食

えいよう かんが なん た

栄養を考えて、何でも食べよう

保健

≪2月の生活指導 「すすんであいさつしよう」≫

生活指導主任 川瀬 由佳

日本には挨拶の言葉がたくさんあり、その一つ一つは、相手とのコミュニケーションを大切にする意味をもった言葉です。挨拶する気持ちよさ、挨拶される嬉しさを実感し、自分からすすんで取り組みたいものです。学校生活では「あいさつ」「あんぜん」「あとしまつ」3つの「あ」の字を重点的に指導していますので、ご家庭でもお子さんを励ましていただけると幸いです。

